



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマコリ通信 No.151

2019.4.15

発行者 / 園生の森公園を育てる会事務局

4月は、新緑の中の自然観察と、 新年度はじめの総会

この4月は激しい寒暖差が続きましたが、うららかな日差しも暖かく春らしい気候の4月13日(土)に平成最後の定例活動です。大人31名、子供1名の参加でした。

みずみずしい新緑

台地上の林床は3月末ごろに一面のタチツボスミレの絨毯になりましたが、それが一段落した今は足元にホウチャクソウやアケビなどの新緑が広がり、頭上にはイヌシデやヤマザクラ、コブシの色とりどりの新緑が広がるという具合に、新緑に包まれる季節となりました。ヤブニンジンやムラサキケマン、マルバスマシレなどの花もさることながら、色や形もさまざまな新しい緑を夢中で観察しました。ウラシマンソウがたくさん釣り糸を下げてむれているのも楽しく、心踊る季節です。



新緑は木の種類によりいろいろ



ウラシマンソウに注目！

地道に、地道に

自然観察がてら、春に目立つ外来種の除去も行いました。テレビ番組のように外来種だからといって面白がって駆除するということでは、自然への理解から遠ざかってしまいます。草の命にも敬意を払いながらも、園生の森に元からいた植物のため、ヒメリュウキンカとヒメヒオウギズイセンを抜き取りました。作業後にはいきいきセンターにて総会を行い、新年度の方針について意見交換しました。



球根で増えるヒメヒオウギズイセン



活発に意見交換しました

森の錨

雨の日が多いためか、湿気を好む植物が元気です。やや寒い場所の植物のイカリソウもそのひとつ。たくさん花をつけてくれました。



春を代表する淡い紫

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・ 定例観察会：毎月第2土曜日
- ・ 森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail:p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

- 内容 「新緑の中、キンランを観察しよう」
- 日時 令和元年5月11日(土)
午前9:30~12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)

- ・ 参加は無料です。
- ・ 初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
- ・ 動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・ 雨天の場合は中止します。

★Facebookで日々の活動発信中♪ <https://www.facebook.com/sonnounomori/>



お願いします！